

ファイヤーストーム (FS) 打合表

※事前に団体担当者の方がご記入ください。

実施日時				月 日 () 時 分 ~ 時 分	記入日	月 日 ()	
団体名				緊急時の為の携帯番号			
参加者	名	計	クラス	計	班	ファイヤーストーム実施時間	60分・90分・120分
						会場準備予定時刻	会場準備参加人数
引率者	名					時 分	名 (内引率者 名)
活動のねらい (該当に☑)						交流の家での経験	
☐仲間との友情を深める ☐思い出づくり ☐FS体験 その他 ()						☐無 ・ ☐有	

研修指導員 ☐無・☐有 「有」の場合のみ以下記入 ※直接連絡を取りたい場合は、交流の家へお問い合わせください。

●火の長 (1名)		役割	●火の長: FSの総責任者	●火の使: 火の運搬と点火
			●火の守: 火の管理	●火の子: 各班1名
			●火の司: 全体の司会・進行	
●火の使 (4名) ★チーフ1名	★			
●火の守 (2~4名) ※1名は大人	※			
	班	班長	ファイヤーネーム	班のスタンプ内容 (5分以内)
●火の子 (班の数分)	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
	6			
	7			
	8			

※ファイヤーネームの例: 「〇〇」の火、「友情」「やさしさ」「思いやり」「協力」「勇気」「正直」「公平」

- 確認事項 全員、校歌が歌えますか ☐歌える ☐歌えない
- 研修指導員 (火の司) への要望があればご記入ください (ゲーム内容等)

※交流の家職員記入		
研修指導員 (火の司)		
☐無・☐有 ()		
打合時刻 ()		
無線機番号		
101	102	103
104	105	106
107	108	109
110	111	112
113	114	115
116		

貸出希望用具

用具名	希望	用具名	希望
まことの火のランプ	☐無 ☐有	無線機	1台
ワイヤレスアンプ(マイク付き)	☐無 ☐有	営火場の鍵	1つ
CDデッキ	☐無 ☐有	ポータブルライト (研修指導員有のみ)	1個
ポータブルライト (団体用)	☐無 ☐有	ワイヤレスマイク (1営のみ)	☐無 ☐有
新聞紙 (1日分)	☐無 ☐有	懐中電灯	台

さんべの売店で購入するもの

↓※トーチの数は打合せ時に確認!

ファイヤーセット	90分	5,500円	トーチ	本	灯油 1缶 (時価)	~ファイヤーセットについて~		
	1組	120分				7,000円	1本 150円	1組
※トーチ持参の場合は持ち帰りをお願いします。灯油は 1/4缶で1区切りの値段となります。						丸太	4本	6本
※研修指導員依頼の場合トーチが、火の使 1本・火の子 1本・送火用 2本、最低限必要です。						薪	4缶分	6缶分

●打合せ時記入欄 ※交流の家職員記入 (記入者) (パール缶)

会場準備開始時刻	実施場所	事前指導者
	第1営火場 ・ 第2営火場 ・ グラウンド	

※会場準備開始時刻 () 分前に、事務室へ () 名、貸出用具の運搬にご協力ください。

●会場準備の流れ (目安 20分~30分)

【丸太や薪を扱うときは、軍手着用が良い】

- (1) 捨て場確認
 - 使用済みトーチ、土台用丸太の捨て場は、第1 営火場横
 - 燃え残り薪は、野外炊飯場にある残灰捨て場
- (2) 火床の薪積み(井桁組み)【リアカー、ペール缶使用】
 - リアカーでFS用薪置き場にある丸太と薪を運ぶ
 - 丸太と薪を井桁に組み、残った薪を横に固めて置いておく
- (3) 火かき棒、掃除用具、消火缶、水道ホース、トーチの数の確認
 - トーチを消火するための消火缶に水を溜めておく
- (4) 灯油、放送設備、片付けの説明
 - 灯油は開始直前に使用
 - 体育館が明るい場合、2Fカーテンを閉める
 - 放送室の音響、マイク、電灯の使い方について



1区切りの目印

灯油缶



ポータブルライト

●研修の流れ【例：仲間との友情を深める】

【落ち着いた雰囲気を始めたい場合は、つどいの広場で集合してから出発すると良いでしょう。】

- (1) 【開始時刻前】健康観察、トイレタイム、服装・持ち物の確認
 - ランプを希望の場合は、直前に事務室にお越しください。
- (2) ねらいの確認、トーチの扱い方等の安全指導、コールの確認 等
- (3) 移動及び活動(安全指導を徹底してください)
 - 点火、消火の際には、必ず無線機で事務室に伝えてください。
- (4) 研修終了・片付け(清掃カード参照)・施錠・消灯・用具の返却
- (5) 【翌朝】実施場所の最終確認(片付け、忘れ物等)



まことの火のランプ

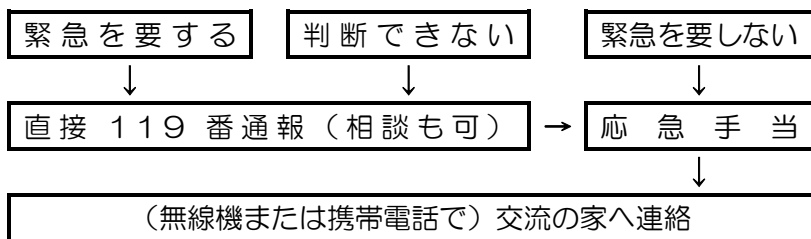
●注意事項

- (1) 実施前、研修中の健康状態を把握し、安全指導を徹底してください。
- (2) 研修にふさわしい服装及び携行品は、次のとおりです。

運動しやすい服装、運動靴、スタンツに必要な道具

【持ち物や服装は、活動のねらいや季節・天候に応じて調節しましょう!】(夜は、気温が下がります。)

- (3) 事故発生の場合



交流の家事務室(~17:45)
TEL (0854) 86-0319
夜間対応(17:45~)
TEL (0854) 86-0310



●無線機の使い方 (チャンネルはNO.1 設定)

- (1) 公共の電波を利用します。多用は控え、内容は簡潔にお願いします。
 - 電源音量スイッチを回し、電源を入れて音量を合わせます。
 - 通話ボタンを押しながら伝えます。(例：交流の家事務室に伝えるとき)
「こちら【団体名・名前】です。【交流の家事務室】 応答願います。」
 - 返答があってから要件を伝えます。
 - 相手の応答を求めるときは、語尾に「どうぞ。」をつけて伝えます。
 - 交信を終えるときには、「以上で交信を終わります。」などと伝えてください。
- (2) 電波が届きにくい場合は、携帯電話の利用をお勧めします。
 - 団体間での交信が必要な場合、交流の家事務室が中継することもできます。
- (3) 同時に送受信ができないので、交互に発信してください。
- (4) 交流の家職員から無線機の使い方の説明を受けてください。(使用者全員)
- (5) 返却時は無線機の電源を OFF にしてください。
また、ケースのひもはケース内に入れてください。(右図参照)



ひもはケース内に

返却時